

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 石川 禎浩					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 後期	曜時限	月2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	中国現代史特殊講義										
【授業の概要・目的】											
中国現代史に大きな影響を与えた毛沢東にかんして、その伝記的検討を行い、毛沢東についてのイメージ生成や評価、および関連資料の収集や編纂がどのように行われてきたかについての理解を深める。											
【到達目標】											
毛沢東の生涯を追うことは、中国現代史、20世紀史そのものの理解に欠かせないが、それのみでなく、現代中国において、革命家・政治家について歴史的研究を行うことが如何なる条件、制約の下で行われてきたかを知り、史実と歴史叙述とを複眼的・有機的にとらえる能力を身につける。											
【授業計画と内容】											
第1回 毛沢東研究に関する基本的図書を紹介 第2-4回 初期の毛沢東（1893-1921） 第5-7回 共産党員としての毛沢東（1921-1934） 第8-10回 共産党指導者としての毛沢東（1935-1949） 第11-12回 エドガー・スノウ『中国の赤い星』以前の毛沢東イメージ 第13-15回 エドガー・スノウ『中国の赤い星』の中の毛沢東イメージ 第16回 フィードバック											
【履修要件】											
現代中国語で書かれた文献を用いるので、中国語の基礎を有することが望ましい。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
期末レポートによる評価											
【教科書】											
授業中に指示する 関連プリントを授業で配布する。											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学習（予習・復習）等】											
授業と並行して、毛沢東・中国現代史・中国共産党史に関する関連図書を読むことを求める。 （その他（オフィスアワー等）） オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											